

英検[®]トレーニングゼミ

**英検対策講座はこれで完結！
指導用マニュアルの中身也大公開！**



わかりやすく、使いやすい！ 4つのポイント

Point 1 指導用セットが充実、マニュアルがあるから授業準備は不要！

Point 2 収録問題はオリジナル。市販書籍と問題が重複しない！

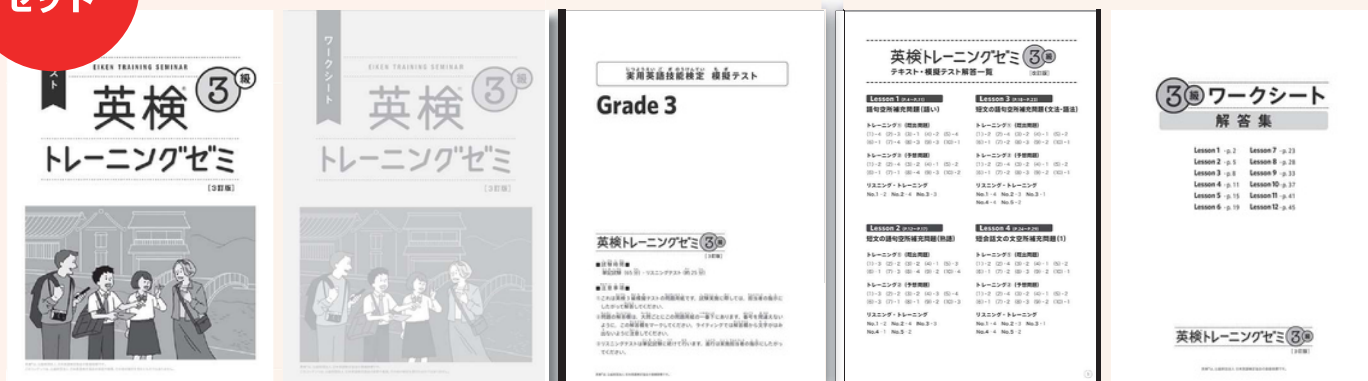
Point 3 短期完成で講座に使いやすい！

Point 4 充実の補助教材！

- 本教材は書店での店頭販売を行っておりません。
- 「英検」は、公益財団法人日本英語検定協会の登録商標です。
- このコンテンツは、公益財団法人日本英語検定協会の承認や推奨、その他の検討を受けたものではありません。

短期集中! 検定前の対策に!

生徒用
セット



①

テキスト

②

ワークシート

③

模擬テスト

④

テキスト・模擬テスト
解答一覧

⑤

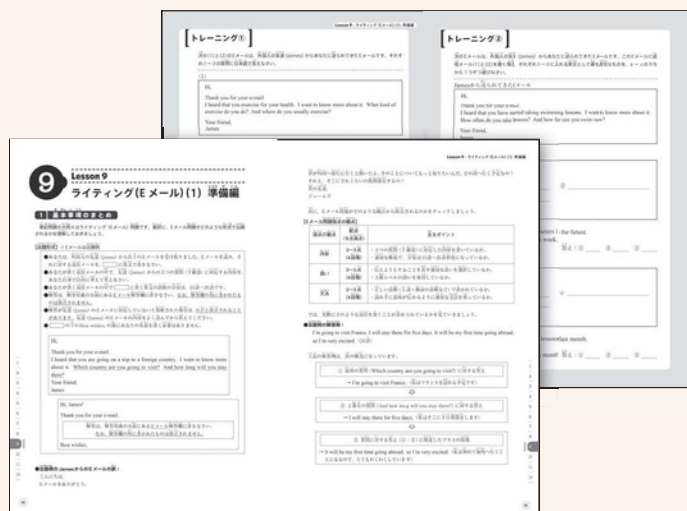
ワークシート解答集

生徒用セット内容	判型	2級 3訂版	準2級 3訂版	3級 3訂版	4級 改訂版	5級 改訂版
①テキスト	A4	136ページ	112ページ	120ページ	72ページ	64ページ
②ワークシート	A4	72ページ	48ページ	56ページ		
③模擬テスト	A4	20ページ	20ページ	20ページ	16ページ	12ページ
④テキスト・模擬テスト解答一覧	A4	48ページ	36ページ	36ページ	16ページ	8ページ
⑤ワークシート解答集	B5	68ページ	56ページ	48ページ		

※ワークシート、ワークシート解答集は2級・準2級・3級のみとなります。

●生徒用テキスト

- 英検合格に必要な学習内容とトレーニング問題（オリジナル問題）をまとめました。
- 短期講座用の構成で、英検合格までを最短ルートで導きます。
- 3級・4級・5級は総ルビ（ふりがな付き）で、小学生でも無理なく学習ができます。



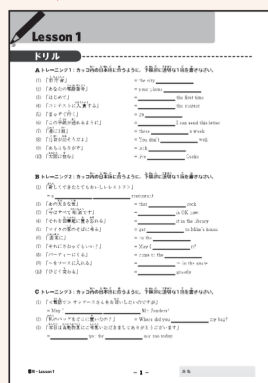
●ワークシート

- 授業用としてだけでなく家庭での宿題としてもお使いいただけます。

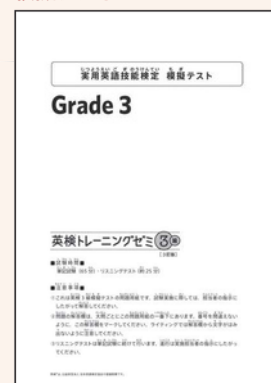
●模擬テスト

- 学習を始める最初に現状を把握するために取り組んだり、学習の最後に定着度を測り、苦手分野を明らかにするためにご利用していただいたり、様々な用途でお使いいただけます。

ワークシート

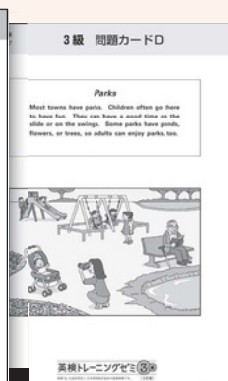


模擬テスト



生徒様にも講師の方にもおすすめのセット内容です

指導用 セット



① 指導用マニュアル

② 指導用CD (テキスト音源・模擬テスト音源・ 面接試験用問題カード音源)

③ 面接試験用問題カード

※問題カードA、Bは
本冊に収録されています。

指導用セット内容	判型	2級 3訂版	準2級 3訂版	3級 3訂版	4級 改訂版	5級 改訂版
①指導用マニュアル	A4	264ページ	200ページ	208ページ	120ページ	104ページ
②指導用CD		3枚	2枚	2枚	1枚	1枚
③面接試験用問題カード	A4	3枚	3枚	3枚		

※面接試験用問題カードは2級・準2級・3級のみとなります。

● 指導用マニュアル

- 生徒用テキストに指導用のコメントを赤字で掲載。
- 指導用マニュアル 1冊で指導に集中できます。

英検トレーニングゼミ

1 トレーニング①

問題の内部： 読解 4級・5級 4級

次の(1)から(8)までの()に入れるのに最も適切なものを1, 2, 3, 4の中から一つ選び、その番号を○で囲みなさい。

(1) Everyone on campus gathered to listen to Professor Silverman's speech. He knows how to () an audience.

① attract 2 praise 3 pretend 4 survive

▶ 第1文が「キャンパスのみなさんが集まった」、空所が後「聴衆」(聴衆)から、1 attract「～を呼びよせる」を適正。

(2) A: Do you have time for a meeting on Thursday afternoon, Ms. Spicer?
B: I already have one meeting that afternoon but I'll check if I can () another one.

① exaggerate 2 analyze 3 emphasize ④ arrange

▶ 「すでに午後には別の打ち合わせがある」という文脈から、4 arrange「～を呼びよせる」を適正。

(3) Otis has just started working as a textile designer in a fashion company. His work () a lot of skill and patience.

① calculates 2 has ③ requires 4 collects

▶ 「テキスタイルデザイナー」という職業から、3 requires「～を必要とする」を適正。

(4) A: I heard Kevin quit his job. What is he going to do?
B: He said he wanted to () a new business with an old friend from high school.

① oyer ② launch 3 feed 4 treat

▶ 「新しいビジネスを始める」という文脈から、2 launch「～を始める」を適正。

(5) The () of people who participated in the small mountain village due to heavy rain. The authorities will start a rescue () after dawn.

① accommodation 2 rep u tati on 3 expectation ④ operation

▶ 「大雨のため、参加者が減った」という文脈から、4 operation「作戦」を適正。

(6) I () a rugby game yesterday. It was the () first time she had watched a rugby game live, and she was surprised by the ().

① atmosphere ② agriculture 3 temperature 4 stripe

▶ 「昨日、ラグビーの試合を見た」という文脈から、1 atmosphere「雰囲気」を適正。

(7) I () a camera to help you watch your pets while you are away. All you have to do is install it in your apartment and download the application to your smart phone.

① document 2 evidence 3 direction ④ device

▶ 「留守の間、ペットの様子を監視するためにカメラを設置し、4 device「装置」を適正。

For Teachers

Lesson 1 活用域を拡張 (1) 読み

【解説・訳】 トレーニング①

(1) ① attract「～を呼びよせる」、2 praise「～を褒める」、3 pretend「～を偽る」、4 survive「～を生き残る」。attract on audienceは「聴衆の心をよめる」という意味。
● 訳：シルバマン教授のスピーチを聴くためにキャンパスのみなさんが集まった。彼は聴衆の心よめる方法を知っている。

(2) ① exaggerate「～を誇張する」、2 analyze「～を分析する」、3 emphasize「～を強調する」。空所の前後は「打ち合わせがある」という文脈から、4 arrange「～を呼びよせる」を適正。
● 訳：A: スピカーさん、木曜日の午後には打ち合わせをする時間がありますか。
B: その午後にはすでに打ち合わせが1つ入っているのですが、もう1つを設定できるかどうか確認してみます。

(3) ① calculates「～を計算する」、2 has「～を持っている」、4 collects「～を集める」、a lot of skill and patienceは「熟練と忍耐」という意味。
● 訳：オティスはファッション業界の会社でテキスタイル・デザイナーとして働き始めたばかりだ。彼の仕事は熟練と忍耐を必要とする。

(4) ① launch「～を始める」、2 has「～を持っている」、3 feed「～を申し出る」、4 treat「～を扱う」。quit one's job「仕事を辞める」も意味を導き出す。
● 訳：A: キーヴィンが仕事を辞めたという話を聞いた。彼は何かをするつもりか。
B: 彼は高校時代の友人と新しいビジネスを始めるつもりだ。

(5) ① exaggerate「～を誇張する」、2 analyze「～を分析する」、3 emphasize「～を強調する」、4 survive「～を生き残る」。attract on audienceは「聴衆の心をよめる」という意味。
● 訳：A: スピカーさん、木曜日の午後には打ち合わせをする時間がありますか。
B: その午後にはすでに打ち合わせが1つ入っているのですが、もう1つを設定できるかどうか確認してみます。

(6) ① launch「～を始める」、2 has「～を持っている」、3 feed「～を申し出る」、4 treat「～を扱う」。quit one's job「仕事を辞める」も意味を導き出す。
● 訳：A: キーヴィンが仕事を辞めたという話を聞いた。彼は何かをするつもりか。
B: 彼は高校時代の友人と新しいビジネスを始めるつもりだ。

(7) ① launch「～を始める」、2 has「～を持っている」、3 feed「～を申し出る」、4 treat「～を扱う」。quit one's job「仕事を辞める」も意味を導き出す。
● 訳：A: キーヴィンが仕事を辞めたという話を聞いた。彼は何かをするつもりか。
B: 彼は高校時代の友人と新しいビジネスを始めるつもりだ。

(8) ① launch「～を始める」、2 has「～を持っている」、3 feed「～を申し出る」、4 treat「～を扱う」。quit one's job「仕事を辞める」も意味を導き出す。
● 訳：A: キーヴィンが仕事を辞めたという話を聞いた。彼は何かをするつもりか。
B: 彼は高校時代の友人と新しいビジネスを始めるつもりだ。

● 指導用CD

【音 声】 テキスト音源・模擬テスト音源・
面接試験用問題カード音源を収録。



- 音声は、生徒用も指導用も、無料リスニングアプリ「英語の友」でも聞くとができます。

- 「英語の友」の詳細・インストールはこちらから➡



- 指導用マニュアル付属の面接カード3枚分の音声は、指導用CDでのみ再生できます。CDをご利用ください。(テキストに収録の面接音源はアプリで再生可能です)

2 学習のポイントと重要表現

単語に関する問題では、主に語い力の有無が問われます。より多くの単語を身につけておくことで、問題文の内容や選択肢も理解でき、有利になります。

接頭辞・接尾辞などをグループごとに整理して理解しておくことで、効率よく語い力を上げることができます。

接頭辞：語を構成する要素の1つで、語の前について意味を加えるもの

接尾辞：語を構成する要素の1つで、語の後ろについて意味を加えるもの

● 接頭辞で整理

接頭辞	意味	例	
co- com- con-	ともに、一緒に	☐ coordinate 「～を組織する」 ☐ compete 「競争する」 ☐ connect 「～を連結する」 ☐ concern 「関心事、～に関係する」	☐ cooperation 「協力、協同」 ☐ compassion 「深い同情」
anti- dis-	反対に、逆に	☐ antipollution 「汚染防止 (の)」 ☐ disobey 「～にそむく」	☐ antibiotic 「抗生物質 (の)」 ☐ disapproval 「不承知、反対」
ex- out-	外へ、 内から外へ	☐ export 「輸出」 ☐ outbreak 「ぼっ発」	☐ exposure 「さらすこと」 ☐ output 「生産、出力」
mis-	誤って、悪く	☐ misunderstand 「～を誤解する」	☐ misbehavior 「無作法」
pre- pro-	前に、先に	☐ presume 「推定する」 ☐ proceed 「続行する、先に進む」	☐ prevention 「予防」 ☐ propose 「～を提案する」

● 動詞を作る接尾辞

接尾辞	意味	例	
-en -fy -ize	～にする、 ～化する	☐ brighten 「～を明るくする」 ☐ certify 「～を保証する」 ☐ characterize 「～を特徴づける」	☐ strengthen 「～を強くする」 ☐ simplify 「～を単純化する」 ☐ novelize 「～を小説化する」

● 名詞を作る接尾辞

接尾辞	意味	例	
-ee, -er	人、物	☐ examinee 「受験者」	☐ receiver 「受話器、受取人」
-hood	状態、様子	☐ adulthood 「成人であること」	☐ likelihood 「可能性」
-ment	動作、結果	☐ argument 「議論」	☐ improvement 「改良」
-ship	状態、関係	☐ hardship 「苦難」	☐ partnership 「提携」
-tion	動作、状態	☐ action 「行動」	☐ consumption 「消費」

[解説] 指導上のポイント

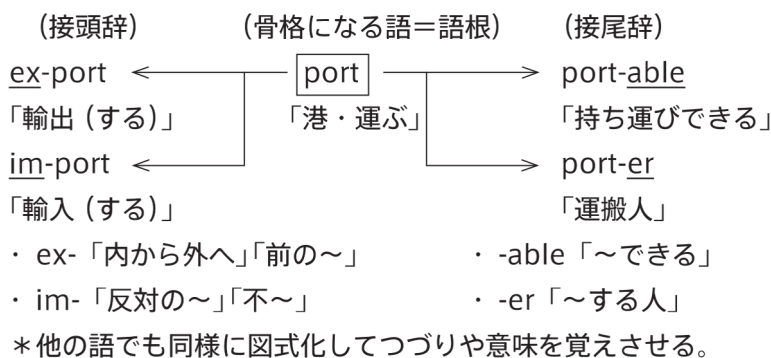
大問1の語句空所補充問題に限らず、長文読解、リスニングテストなどでも語い力が重要であることは言うまでもない。限られた時間の中で膨大な単語をいかに効率よく覚えるかがポイントである。接頭辞・接尾辞という単語の構成要素は、漢字の部首のようにそれ自体に意味があり、規則的なので、単語指導に大いに活用したい。

まずは接頭辞・接尾辞の意味を理解させる。同じ接頭辞・接尾辞の異なる単語をいくつか提示し、その形や意味を認識させる。既習の単語を用いて、接頭辞・接尾辞を分析させ理解を促してもよいだろう。接頭辞・接尾辞に加えて単語の骨格となる語根にも触れ、未知の単語に出あったときの意味の類推に活用できることを伝えたい。次に、その接頭辞・接尾辞を中心にさらに語いを広げさせるための指導を行う。1つの単語から芽づる式に派生語が覚えられることを体験させたい。

指導例1 接頭辞＋骨格になる語（語根）＋接尾辞の図式化

接頭辞や接尾辞がつく骨格になる単語のつづりや意味にも言及し、未知の単語の意味を類推できるようにしたい。

例：



指導例2 接尾辞を用いて動詞から名詞に

接尾辞についていくつか例を挙げ、それらが動詞につくと名詞形になることを説明する。代表的なものとして-tionや-mentなどを取り上げ、object → objection, improve → improvementのように動詞 → 名詞の品詞の転換を講師が列挙しながら板書していく。学習者の反応を見て、講師 → 学習者からペア活動にシフトさせてテンポよく行う。複数の異なる意味を有する動詞をobserve → observation, observance, observerのように示し、同じ動詞でも接尾辞によって異なる意味の名詞になる例も指導する。

指導例3 接尾辞を用いて名詞から動詞に

まずは、比較的わかりやすい接尾辞-enや-fyのついた動詞を見せて、意味を推測させたり、接尾辞を答えさせたりし、名詞→動詞の語形変化を示す。指導例2と同様に、講師が名詞を出し、学習者が動詞を言うことから始め、学習者同士のペア活動に切り替えるなどしてリズム感をもって取り組むことが効果的。

➡これらの指導は、講師と学習者でまずはしっかり発音することが重要。続いて、ペアのゲーム的な取り組みをテンポよく行った後に、書いてしっかり確認することが定着につながる。

ここでは「何をするの?」「次に何をするの?」「今何をしているの?」を問う問題を取り上げます。

第1部

対話を聞き、その質問に対して最も適切なものを1, 2, 3, 4の中から一つ選んで○で囲みなさい。

< 1 回読み・解答時間 10 秒 >

((選択肢・聞き取りのポイント))

No. 1



033

- 1 Give a speech.
- 2 Write a report.
- 3 Take a train.
- 4 Hold a reception.

主語がないので、誰の「行動」かわかりません。質問文に注意しましょう。

No. 2



034

- 1 Drive to the gym with her gym bag.
- 2 Look for her gym bag in the house.
- 3 Check whether she left her gym bag in the car.
- 4 Go to the store to purchase a new gym bag.

gym bag がすべての選択肢に出てきています。gym bag をどうするのでしょうか。

No. 3



035

- 1 Driving senior executives to the airport. Going out for lunch.
- 2
- 3 Attending a meeting.
- 4 Making a phone call.

「空港」、「ランチ」、「会議」、「電話」の中には対話に出てこないものもあります。

No. 4



036

- 1 Have a barbeque in the park.
- 2 Go check out the cafeteria.
- 3 Get takeout on the way back to work. Eat lunch at a restaurant.
- 4

食事についての話題のようです。何をどこで食べるのでしょうか。

No. 5



037

- 1 Make fruitcake.
- 2 Go shopping for vegetables.
- 3 Go fruit picking.
- 4 Visit one of their family members.

4つの行動が示されています。「果物」で何かするのでしょうか?

[放送文・訳・解説] リスニング・トレーニング

)) No. 1

放送文



CD-1
33

W : Where have you been, Al?

M : I went to the station to pick up Professor Hawk. He s one of the people giving a speech at the conference tomorrow.

W : Oh, right, I forgot about that. Will you be at the welcome reception tonight?

M : No, I have a report to finish by Friday, so I ll see you tomorrow at the conference.

Question: What will the man probably do tonight?

女性：どこに行っていたの、アル？

男性：ホーク教授を迎えに駅に行っていたんだ。彼は明日の会議でスピーチをするメンバーの1人だよ。

女性：あ、そうだった、そのことを忘れていたわ。あなたは今夜の歓迎会には来るの？

男性：いいや、金曜日までに終わらせなければならぬ報告書があるから、明日の会議で会おう。

質問：男性は今夜おそらく何をしますか。

選択肢の訳

- 1 スピーチをする。
- ② 報告書を書く。
- 3 電車に乗る。
- 4 歓迎会を開く。

解説

▶ 女性の2番目の発言 Will you be at the welcome reception tonight? に、男性は No, I have a report to finish by Friday, so I ll see you tomorrow と答えているので、これが選択肢2の Write a report. と結びつければ正解につながる。選択肢中の speech や reception, train から連想される station は対話中に出てくるが、これらの語は男性の今夜の行動には関係しないので正解ではないことも確認させる。

)) No. 2

放送文



CD-1
34

M : What are you looking for, Mary?

W : My gym bag. Have you seen it?

M : Not that I remember. You might have left it in your car after you came back.

W : Hmm, that s possible. I ll go check now.

Question: What will the woman do next?

男性：何を探しているんだい、メアリー？

女性：私のジム用のかばんよ。見かけた？

男性：覚えている限りでは見てないね。帰ってきたときに、自分の車に置いたままなのかもしれないよ。

女性：ふーん、それはありえるわね。今から確かめてくるわ。

質問：女性は次に何をしますか。

選択肢の訳

- 1 ジム用のかばんを持ってジムに車で向かう。
- 2 家の中でジム用のかばんを探す。
- ③ 車にジム用のかばんを置いたままにしたのかどうかを確かめる。
- 4 新しいジム用のかばんを買うために店に行く。

解説

▶ 対話では女性が gym bag を探していて、男性に見かけなかったか尋ねている。男性は見えていないが、You might have left it in your car after you came back. と言い、これを受けて女性が I ll go check now. と答えている。この check が「車にジム用のかばんが置いたままか確かめる」という意味であることを確認させる。

【トレーニング①】

次の(1)から(8)までの()に入れるのに最も適切なものを1, 2, 3, 4の中から一つ選び、その番号を○で囲みなさい。

-
- (1) Everyone on campus gathered to listen to Professor Silverman's speech. He knows how to () an audience.
1 attract 2 praise 3 pretend 4 survive
- (2) A: Do you have time for a meeting on Thursday afternoon, Ms. Spicer?
B: I already have one meeting that afternoon but I'll check if I can () another one.
1 exaggerate 2 analyze 3 emphasize 4 arrange
- (3) Otis has just started working as a textile designer in a fashion company. His work () a lot of skill and patience.
1 calculates 2 has 3 requires 4 collects
- (4) A: I heard Kevin quit his job. What is he going to do?
B: He said he wanted to () school
1 offer. 2 launch 3 feed 4 treat
- (5) Contrary to expectations, () at the demonstration was more than ten thousand. News reports say it was because the organizer called for participation through social media.
1 attendance 2 experiment 3 allowance 4 favor
- (6) Three people are stuck in the small mountain village due to heavy rain. The authorities will start a rescue () after dawn.
1 accommodation 2 reputation 3 expectation 4 operation
- (7) Jill took Aya to a rugby game yesterday. It was the first time she had watched a rugby game live, and she was surprised by the ().
1 atmosphere 2 agriculture 3 subject 4 stripe
- (8) This () with a camera helps you watch your pets while you are away. All you have to do is install it in your apartment and download the application to your smartphone.
1 document 2 evidence 3 direction 4 device

【トレーニング②】

次の(1)から(8)までの()に入れるのに最も適切なものを1, 2, 3, 4の中から一つ選び、その番号を○で囲みなさい。

- (1) **A**: Do you know why Tom's attitude has changed these days?
B: It happens all the time. He is easily () by
 1 added 2 influenced 3 reduced 4 recalled
- (2) The high temperature and humidity might () you when you stay on the island.
 I think it will take a year for you to get used to the climate.
 1 bother 2 heal 3 encourage 4 chase
- (3) My team () the race yesterday and we came in first place.
 1 described 2 entered 3 postponed 4 decided
- (4) This wall is made from special material. It () noise and is used for music rooms to hold in the sound.
 1 absorbs 2 leaks 3 melts 4 shapes
- (5) Thanks to the efforts of our president, our () with that country is going well.
 1 relationship 2 solution 3 conclusion 4 membership
- (6) Almost none of the students could understand the () the principal difficult used at the ceremony.
 1 emotion 2 sensation 3 location 4 expression
- (7) **A**: The young man had a lot of knowledge about the marketing field.
B: You're right, but he lacked ().
 1 behavior 2 suggestion 3 experience 4 appetite
- (8) **A**: It's already past 5:00! We missed our train!
B: Sorry. That's my (). I was mistaken about the train's departure time.
B: success 2 fault 3 satisfaction 4 treatment

【トレーニング①】

▶ 問題の内訳：
動詞4題・名詞4題

次の(1)から(8)までの()に入れるのに最も適切なものを1, 2, 3, 4の中から一つ選び、その番号を○で囲みなさい。

- (1) Everyone on campus gathered to listen to Professor Silverman's speech. He knows how to () an audience.

① attract 2 praise 3 pretend 4 survive

▶ 第1文の「キャンパスのみんなが集まった」、空所の後のan audience「聴衆」から、1 attract「～の心をとらえる」を選ぶ。

- (2) A: Do you have time for a meeting on Thursday afternoon, Ms. Spicer?
B: I already have one meeting that afternoon but I'll check if I can () another one.

1 exaggerate 2 analyze 3 emphasize ④ arrange

▶ 「すでに打ち合わせが1つ入っているが、もう1つ～」という流れ。4 arrange「～を取り決める、調整する」を選ぶ。

- (3) Otis has just started working as a textile designer in a fashion company. His work () a lot of skill and patience.

calculates 2 has ③ requires 4 collects

▶ 「熟練と忍耐」につながる3 requires「～を必要とする」を選ぶ。

- (4) : I heard Kevin quit his job. What is he going to do?

A: He said he wanted to () a new business with an old friend from high school

1 offer. ② launch 3 feed 4 treat

▶ 空所の直後に注目。「新しいビジネス」につながる2 launch「～を開始する」を選ぶ。

- (5) Contrary to expectations, () at the demonstration was more than ten thousand. News reports say it was because the organizer called for participation through social media.

① attendance 2 experiment 3 allowance 4 favor

▶ 第1文の「1万人を超えた」、第2文のparticipation「参加」から「デモの()」の空所を推測し、1 attendance「参加者」を選ぶ。

- (6) Three people are stuck in the small mountain village due to heavy rain. The authorities will start a rescue () after dawn.

1 accommodation 2 reputation 3 expectation ④ operation

▶ 空所の直前のrescue「救助」と結びつく4 operation「活動」を選ぶ。

- (7) Jill took Aya to a rugby game yesterday. It was the first time she had watched a rugby game live, and she was surprised by the ().

① atmosphere 2 agriculture 3 subject 4 stripe

▶ 第2文の前半から何に驚くかを推測して、流れに合う1 atmosphere「雰囲気」を選ぶ。

- (8) This () with a camera helps you watch your pets while you are away. All you have to do is install it in your apartment and download the application to your smartphone.

1 document 2 evidence 3 direction ④ device

▶ 第2文のinstall it「それを設置する」とdownload the application「アプリをダウンロードする」から、4 device「装置」を選ぶ。

[解説・訳] トレーニング①

- (1) **解説** 2 praise 「～を褒める」, 3 pretend 「～のふりをする」, 4 survive 「～を切り抜けて生き残る」。attract an audience は「聴衆の心のとらえる」という意味。
訳 シルバーマン教授のスピーチを聞くためにキャンパスのみんなが集まった。彼は聴衆の心のとらえ方を知っている。
- (2) **解説** 1 exaggerate 「～を誇張する」, 2 analyze 「～を分析する」, 3 emphasize 「～を強調する」。空所の直後 another one の one が meeting であることを確認させたい。
訳 A: スパイサーさん、木曜日の午後に打ち合わせをする時間はありますか。
B: その午後にはすでに打ち合わせが1つ入っているのですが、もう1つを調整できるか確認してみます。
- (3) **解説** 1 calculates 「～を計算する」, 2 has 「～を持っている」, 4 collects 「～を集める」。a lot of skill and patience は「たくさんの熟練と忍耐」という意味。
訳 オーティスはファッション関係の会社でテキスタイル・デザイナーとして働き始めたばかりだ。彼の仕事はたくさんの熟練と忍耐を必要とする。
- (4) **解説** launch a business 「ビジネスを始める」はよく用いられる表現。1 offer 「～を申し出る」, 3 feed 「～に食べ物を与える」, 4 treat 「～を取り扱う」。quit one's job 「仕事を辞める」も意味を確認させたい。
訳 A: ケビンが仕事を辞めたと聞いたよ。彼は何をするつもりなの？
B: 彼は高校時代の旧友と新しいビジネスを始めたいと言っていたよ。
- (5) **解説** 2 experiment 「実験(すること)」, 3 allowance 「手当, 認めること」, 4 favor 「好意」。contrary to ～ 「～に反して」, call for ～ 「～を求めて呼ぶ」, through 「～を通じて」も意味を確認させたい。
訳 予想に反して、デモの参加者は1万人を超えた。報道によると、これは主催者がソーシャル・メディアを通して参加を呼びかけたことによるという。
- (6) **解説** すべての選択肢の語に、動詞から「動作・状態」を表す名詞を作る接尾辞である -tion がついていることを確認させたい。1 accommodation 「宿泊設備」, 2 reputation 「評判」, 3 expectation 「期待, 予期」。
訳 大雨で3人が山間の小さな村に残されている。当局は夜明け後に救助活動を開始する予定だ。
- (7) **解説** live 「生で」の意味を確認し、「生でラグビーの試合を見る」ことで何に驚くかを考えさせたい。2 agriculture 「農業」, 3 subject 「話題」, 4 stripe 「しま, ストライプ」。
訳 昨日ジルはアヤをラグビーの試合に連れていった。彼女が生でラグビーの試合を見たのはそれが初めてで、彼女はその雰囲気には驚いた。
- (8) **解説** 第2文の内容に注目させ、前に何がくるかを考えさせる。1 document 「書類, 文書」, 2 evidence 「証拠」, 3 direction 「方向, 指示」。
訳 このカメラ付きの装置はあなたが出かけている間にペットを見守るのを助けてくれます。必要なのはそれをあなたのお住まいに設置し、スマートフォンにアプリをダウンロードするだけです。

英語外部検定利用入試について 利用方法やメリットを解説！

ポイント！

- ☑ 実用的英語力の証明を入試に活用
- ☑ 入試方式を問わず拡大中
- ☑ 1回の検定で複数の受験校に活用できるメリットも

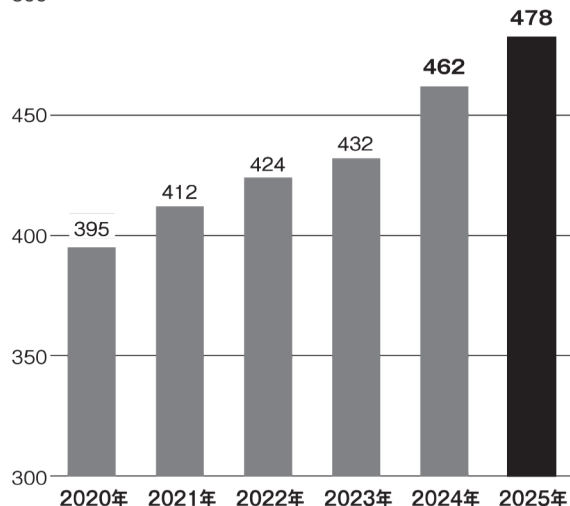
大学入試において 英検[®]などの利用が一般的に

英語外部検定とは、大学や大学入試センターとは異なる各種団体が、英語運用能力の測定を目的として実施する検定試験のことだ。「読む・聞く」中心だった従来の大学入試における英語試験と異なり、「書く・話す」力も加えた「英語4技能」を測定できる試験が多いため、国公立問わず、一般選抜、学校推薦型選抜、総合型選抜のいずれにおいても広く活用されるようになった。

旧来から、資格・検定が推薦入試（現・学校推薦型選抜）等での優遇材料となるケースはあったが、英語外部検定利用入試はそれらとは根本的に意味合いが異なり、取得した級やスコアなどを「英語力の証明」として入試の一部に組み込む形となる。

●英語外部検定を入試に利用した大学数

（校数）



※旺文社調べ。一般選抜、学校推薦型・総合型選抜の合計。2021年以前は「一般選抜」は「一般入試」、「学校推薦型・総合型選抜」は「推薦・AO入試」。

英語外部検定の利用法

英語外部検定が入試で利用される場合、大きく分けて下の4つの利用方法がある。すでに行われた2025年入試で、各方法で利用した大学・学部等の例とともに紹介しよう。

①出願資格

大学が指定する外部検定の級やスコアを保有していることが、その入試への出願条件になる。学校推薦型・総合型選抜でよく見られるほか、一般選抜では次の「得点換算」を兼ねて用いられるケースがある。

例 東京都立大—人文社会／経済経営／都市環境／システムデザイン 【総合型選抜（グローバル人材育成入試）】

英検準1級（スコア2300以上）または1級（スコア2304以上）、TEAP 309以上、TOEFL iBT 72以上、IELTS 5.5以上など、所定の資格・スコア等を有することを出願資格とする。

②得点換算

保有している外部検定の級やスコアのレベルが、共通テストや独自・個別試験の点数に換算される。たとえば英検2級は80点、準1級は90点というふうに、換算点が段階的に変動することが多い。一般選抜でよく見られ、英語の学科試験と外部検定を比較し、成績がよい方を採用する大学もある。

例 近畿大—文芸（文＝英語英米文学）／国際 【一般選抜（前期・後期。一部方式を除く）】

英検（2級・準1級）スコア1980以上、TEAP 225以上、TOEFL iBT 42以上など、所定の級・スコア等を有する場合、成績に応じて個別試験の「外国語」の得点にみなして換算。

③加点 -----

受験生が保有している外部検定の級やスコアに応じ、共通テストや個別試験の得点に対して点が加算される方式。得点換算と同様、英語力に自信のある受験生にはメリットが大きい方式と言える。

例 山口大―国際総合科学【前期・後期】

英検2級以上、IELTS 4.0以上、TOEFL iBT 45以上など、所定の級・スコア等を有する場合、成績に応じて個別試験の得点に段階的に加算。

④判定優遇・合否参考 -----

大学が指定する外部検定の級やスコアを保有している場合、1次試験や最終選考等で出願書類の評価や合否の判定における優遇が得られるというもの。

どんな外部検定を受けておくのがおトクか

英語の「外部検定」にはさまざまな種類がある。受験を有利に運ぶためには、どんな検定を受けておくのがよいのだろうか。

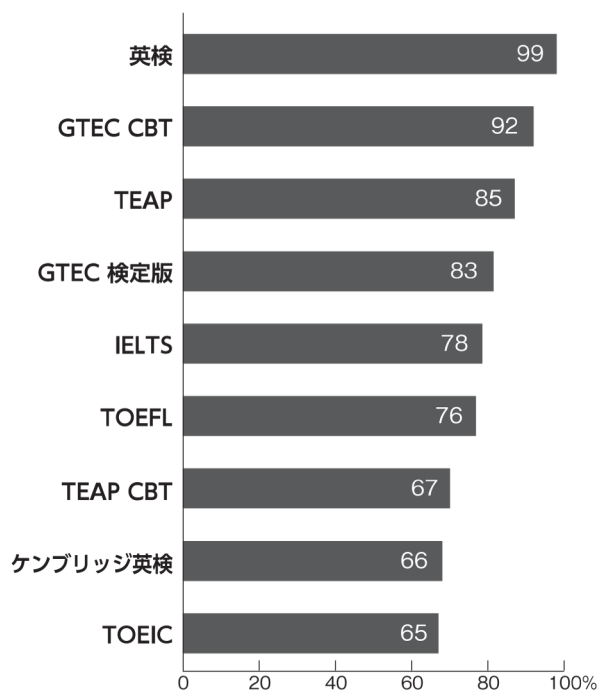
2025年の各大学における外部検定利用入試での検定が「利用可」とされていたか、入試の種別ごとにまとめてみよう。

一般選抜、学校推薦型・総合型選抜のいずれにおいても、最も多く採用されているのは英検だ。それ以外の各種外部検定も、文部科学省が2017年に大学に対して広く活用を求めたのに応じる形で、全体的に採用率が伸びている。

なお、旺文社教育情報センターが、2025年の一般選抜において英語外部検定利用入試を行った大学に対し、受験生が実際に利用した外部検定を

●外検利用入試採用率ランキング

一般選抜

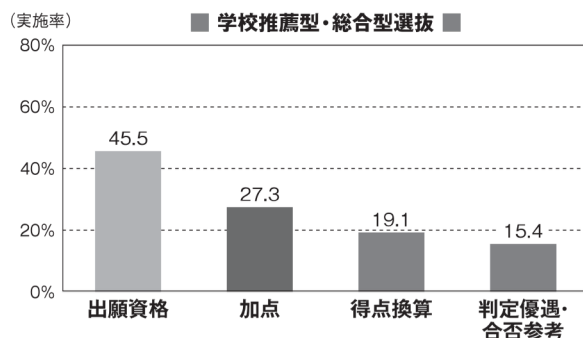
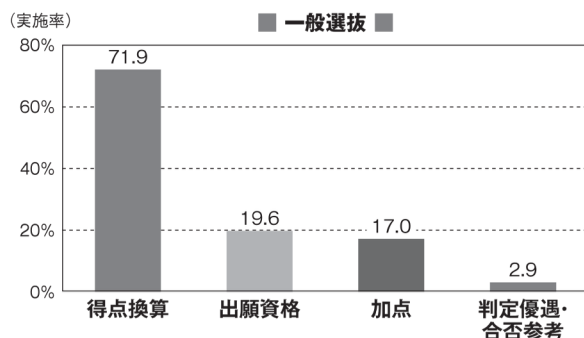


調査したところ、受験生の9割以上が英検を利用したとの結果が出ている。

求められるレベルは、一般選抜では英検2級相当のレベルが全体の約4割と最も多く、次いで多いのが準2級相当で、3割超。学校推薦型・総合型選抜では準2級レベルが全体の3割超で最も多い。英語外部検定の利用を狙うなら、上記が最低ラインと覚えておこう。

また、利用方法としては一般選抜では得点換算が全体の7割を占めて最も多く、学校推薦型・総合型選抜では出願資格が多い。

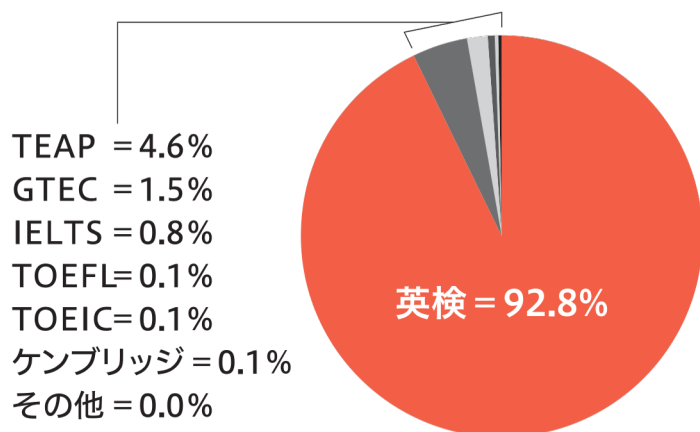
◆外部検定の利用方法



※旺文社調べ

外部検定利用者の9割以上が「英検」を選んでいます

受験生が利用した外部検定(全体集計)(2025年一般選抜)



外検利用者を100とした場合の各外検利用者の割合。
各外検はCBTなどの細かな種類も含めた合計値。

【調査期間】2025年4月～5月

【調査内容】2025年一般選抜(共テ利用含む)志願者における各外検の利用者数

【調査対象】外検入試(一般選抜)を実施した、国公立314大学(専門職大は除く)

【回答状況】188大学(回答率59.9%)、219,220人集計。

今年も受験生側の外部検定利用は英検が9割以上、という点に変化はなく、大学受験の準備において英検は「**必須**」となっています。

なぜ英検が選ばれるのか

【理由①】受験のしやすさ

英検の特徴の1つが「受験会場の多さ」と「受験チャンスの多さ」です。全国47都道府県、230都市の本会場のほか、塾などの準会場も多くあることから、生徒のスケジュール、計画に合わせた受験が可能となります。

また原則、毎週土日には英検S-CBTもあり、チャレンジできる環境が整っています。

【理由②】日常学習との両立性

英検は学習指導要領に則っているため、英検対策＝学校の定期テスト対策や共通テスト対策となり、『コスパの良い』学習ができます。

英検対策は「塾必須の講座」

英検トレゼミで手軽にしっかり講座設定

英検講座を行う3つのメリット

【メリット①】生徒の早期囲い込みとLTVの最大化

高校受験を終えた中学生を、英検対策をフックに高校継続。生徒の流出を防止し、塾経営の安定基盤を築くことが可能です。

【メリット②】短期集中講座との相性◎

英検対策は主に、1～2ヶ月の短期集中講座として設計ができるため、基本の月謝とは別に講座料金を設定し、収益の柱を増やすこともできます。

【メリット③】保護者満足度の最大化と口コミ効果

英検はスコアと合否という明確な結果が出ることもあり、保護者に対し塾の指導効果を証明でき、退塾防止と新規集客に貢献することができます。

**ぜひ『英検トレーニングゼミ』で
1-2か月の英検講座をスタートさせましょう!**



英検S-CBTとは

英検S-CBTは、4技能を1日で完結できるコンピューター受験方式です。

原則、毎週土日に開催され、同一検定回で同じ級を最大3回まで受験可能なため、生徒は学校生活と両立しながら、受験チャンスを飛躍的に最大化できます。

塾としては英検S-CBTを活用し、英検対策講座の成果を早期に測定することで、受験戦略を立てやすくなります。